

武雄青陵中学校の特徴

- 本校は中高一貫教育校併設型中学校として10年目を迎えた。まだまだ歴史は浅く、これから伝統を築いていかなければならないが、「高い志と未来を切り拓く力を持ち、地域や国際社会の発展に貢献できる、人間性豊かな人材を育成する」という武雄高校と同じ教育目標の下、日々の教育活動に取り組んでいる。
- 海外語学研修や国際交流に興味を持つ生徒が多い。学校としての取組では、韓国全羅南道にある華陽中学校と相互訪問による学校交流を行ったり、全羅南道教育委員会の招待で、英語体験キャンプなどに参加したりしている。
- 「総合的な学習の時間『探究』」の取り組み
 - 1年生…校外学習等を通して地域の自然・文化・歴史・産業を知る。
 - 2年生…職場体験・ボランティア活動を通して、環境・人間に対する理解を深める。
 - 3年生…「国際探究」「自然探究」のいずれかを選択し、課題追究的学習を深める。
また、「未来探究」を通して、将来の自分の在り方・生き方を考える。

地域の方と一緒にいるボランティア清掃活動

本校では、毎年秋に環境週間を設け、学校内外の環境美化に努めている。この期間に、地域への感謝の気持ちを表すべく、地域の清掃活動を行っている。

学校がある花島地区の方々にも参加していただいております。一緒に活動することで、地域とのつながりもより深くなっています。



ボランティア清掃活動

学校所在地： 武雄市武雄町大字永島13233の2

連絡先： 0954-22-3177

生徒数： 357名

農業体験

2年生のキャリア教育の一環として、農業体験を実施した。一次産業の実際を学ぶ場として、市内の農家にお越し、地域の農業の在り方や地域の特産品について学ぶとともに、実際の農作業を体験することで、食文化を支える大変さも味わった。



農業体験

佐賀市内自主研修

1年生は、毎年佐賀県立博物館と佐賀城本丸歴史館の訪問を軸とした佐賀市内自主研修を実施している。

佐賀の歴史や文化、産業等に関する事前学習（探究活動）に基づき、班ごとの実地研修（自主研修）を行っている。これまで知らなかった佐賀の魅力発見につながっている。



佐賀県立博物館訪問

学校の誇れるものの紹介

英検ソフトの導入

昨年度から、3年生に英検ソフト「キントレ」を導入しており、学習用PCを使って英語学習を行っている。英検の準2級以上の取得者が50人近くにまで増え、効果の大きさに驚いている。ソフト開発には、本校職員も関わった。



英検ソフト

武雄青陵中学校の特徴

- 旧武雄青陵高校から、校舎だけでなく、人に優しくあるために、相手を大切にしたい挨拶を行うなど、様々な伝統を受け継いでいる。
- 3年生がまとめた、これからの「自分の生き方」についての卒業論文は、後輩に読み継がれている。
- 全学年での文化発表会・合唱コンクールの取組を通して、学校全体の絆を深めている。
- 「総合的な学習の時間」の取り組み
 - 1年生…校外学習等を通して地域の自然・文化・歴史・産業を知る。
 - 2年生…職場体験・ボランティア活動を通して、環境・人間に対する理解を深める。
 - 3年生…「国際探究」「自然探究」のいずれかを選択し、課題追究的学習を深める。
また、「未来探究」を通して、将来の自分の在り方・生き方を考える。

地域の方と一緒にいるボランティア清掃活動

本校では、旧武雄青陵高校からの伝統として、毎年秋に環境週間を設け、校内の環境美化に努めている。この期間にあわせて、学校のある花島地区の方々と一緒に、学校周辺のボランティア清掃活動も行っている。



ボランティア清掃活動

学校所在地： 武雄市武雄町大字永島13233の2
連絡先： 0954-22-3177
生徒数： 357名

佐賀講座

「佐賀を知る」をテーマとして、毎年1年生を対象に佐賀県の歴史や文化を学ぶ講演会を実施している。この講演会で得た知識を、佐賀市内での自主研修に生かしている。



佐賀講座

佐賀市内自主研修

1年生は、毎年佐賀県立博物館と佐賀城本丸歴史館を訪問している。そこで、佐賀県の歴史や文化について学ぶとともに、その後、佐賀市内を探索し、旧城下町の空気を肌で感じている。



佐賀県立博物館訪問

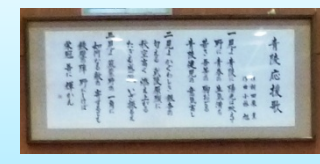
学校の誇れるものの紹介



1人1台タブレットPC



中高合同の歌垣山遠足



旧武雄青陵高校から校歌と応援歌を受け継ぐ